

広報



2 0 0 5

5

●平成17年5月

NO.383

穀雨のころに、
伝統の舞い。

4月17日、町の無形民俗文化財に指定されている、内谷・春日神社の太々神楽が奉納されました。(関連記事8ページに掲載)



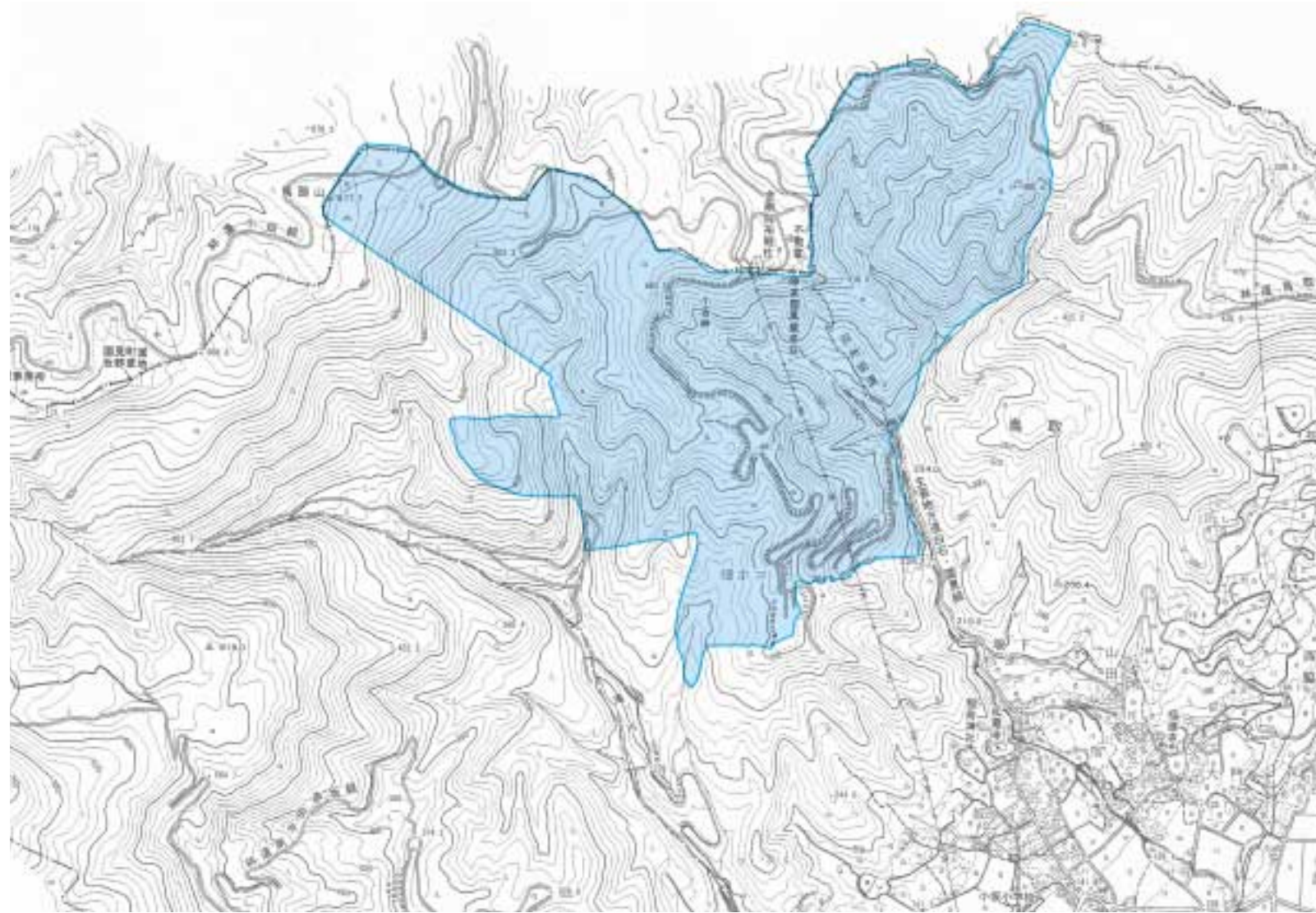
C O N T E N T S

あなたの土地を再確認	2
1年間よろしくお願ひします	4
春の全国交通安全運動	6
まちのわだい	8
4月のグラビア	10
保健だより	11
インフォメーション	12
生涯学習つうしん	14

鳥取第3・小坂第3地区国土調査
推進委員の皆さん (敬称略)

町内会名	氏名	町内会名	氏名
小坂	○佐藤 政一	前田	安藤 信晴
"	浅野 勇次	"	安藤 祚夫
"	鴨田 文男	"	鴨田 重義
"	佐藤 秀男	"	朽木 勝之
"	佐藤 光美	"	後藤 義春
"	高原 良一	"	佐藤 正和
"	横山 庄市	"	古溝 忠一
太田川	小坂 精一	"	山田 和美
"	一條 善助	鳥取	◎山田 秋男
"	一條 正	"	遠藤 仁一
"	斎藤 将夫	"	遠藤 春夫
"	佐藤 征市	"	佐藤 洋一
"	佐藤 秀雄	"	高野伊勢男
"	佐藤 秀晴	"	高橋 昭一
前田	安藤 宏美	"	若生 富男

◎会長 ○副会長



あなたの土地を再確認

— 国土調査事業 —

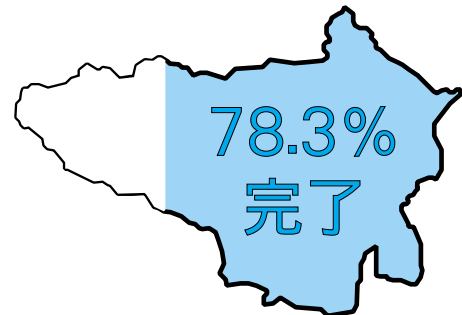
今年度は鳥取第3・小坂第3地区

今年度の国土調査は、小坂地区のうち山手の1・29平方kmを実施します。この調査は、現地を一筆ごとに調査・測量し、所有者や地目、面積及び境界などを明確にします。現在使用されている登記簿や字限図は、明治初めに作成されたものを基本としているため、実際の土地の状況と合わなくなっています。この調査により土地登記簿や字限図が実際の土地に即した正確なものとなり、皆さんの権利の保護や新しいまちづくりに、また災害復旧などに役立ちます。

調査では所有者の皆さんの立会いのもと、地区の国土調査推進員の協力をいただき実施します。その後測量調査により翌年度には地籍図・地籍簿を作成し、皆さんに閲覧していただき承認を受けます。国県の認証を受けた後登記手続きを進めます。

調査予定字名

大字鳥取	高瀬平、舟内場、二ノ沢、峠下 (一部)
大字小坂	山ノ神堂、羽山堂、小畑 (一部)、キャットヤ三本沢一、畑木コ一、畑木コ二、小地獄山、ムチナ石、前滝一、前滝二、前滝、三本沢二、畑木コ三、狸石山、木葉溜山



国土調査事業 11/1までできました

明治時代の「地租改正」以降、国土資源の高度利用を図るため、国土の実態を正確に把握することが強く求められ、昭和26年に「国土調査法」が制定されました。町においては昭和62年に調査を開始、平成16年度までに26・08平方km、78・3%が終了しました。残る面積は7・23平方km、平成21年度終了を目標として調査を進めています。

お願いがあります。

境界確認のときに打ち込んだ杭などは、絶対に抜かないで下さい。測量ができなくなったり、誤った登記の原因になります。また、再度確認の立会いなどをしていただかなければならなくなり、杭の復元に要する費用は抜いた方で負担していただくことになります。

★問い合わせ
企画財政課国土調査グループ
☎ 585 - 2967
kikaku@town.kunimi.fukushima.jp



交通安全親子フェスティバルより。
「これからも事故に気をつけて元気に登校してね！」

なくそう！ 交通事故。

春の全国交通安全運動

多彩な取り組み

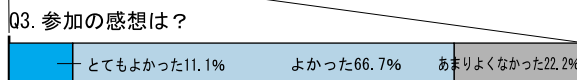
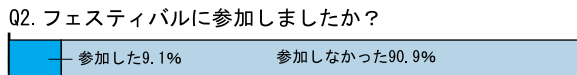
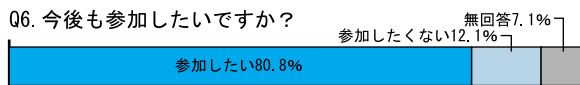
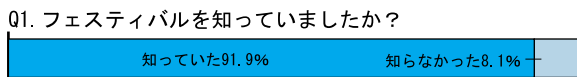
平成17年春の全国交通安全運動実施に伴い、国見町でも様々な事業が展開されました。
「やりません とび出し 手ばなし 二人乗り」をスローガンに、子供と高齢者の事故防止を訴えました。

§ 1 交通安全親子フェスティバル

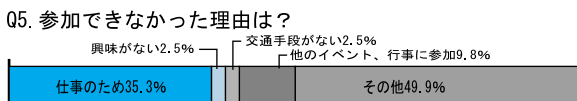
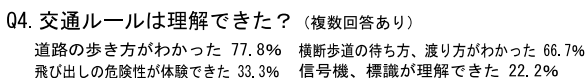
恒例となった交通安全親子フェスティバルは4月10日、北部日本自動車学校を会場に行われました。
この春1年生になった桑折町、国見町の児童たちは、人形劇やクイズ、自動車学校の施設を使つての交通安全体験により、楽しく交通ルールを学びました。
白バイ・パトカーに乗り目を輝かせる児童たち。大人たちはみんな君たちの笑顔を守りたいのです。

～事後アンケート結果から～

町内小学校全入学児童の保護者の皆さんを対象としたアンケートを実施しました。



- ◆コメント
- ・おまわりさんと〇×クイズで楽しく交通ルールを学べ有意義だった。
 - ・もっと興味を引くような分かりやすい内容が必要。
 - ・飛び出し、巻き込み等の危険さが分かってよかった。
 - ・もっと危険を分からせることが必要。
 - ・白バイ、パトカーに乗れてよかった。



- Q7. その他ご意見等をお願いします
- ◆参加した方から…
 - ・日時、場所の検討が必要ではないか
 - ・参加者が少ないので、多く参加できるよう努めてほしい
 - ・危険さをリアルに伝えてほしい
 - ◆参加しなかった方から…
 - ・仕事で参加できなかったができるだけ参加したい
 - ・1年生だけでなく、小学生全員でもいいかも
 - ・学校行事にしてほしい
 - ・このような行事はたくさん増やして参加の機会の確保を
 - ・内容が堅苦しそう
 - ・参加しやすい、楽しいイベントにしてほしい

—貴重なご意見ありがとうございました—
今後、アンケートでの意見を参考に、警察署、桑折町と協力し合いよりよいフェスティバルとしていきたいと思ひます。
参加された皆さん、大変ありがとうございました。

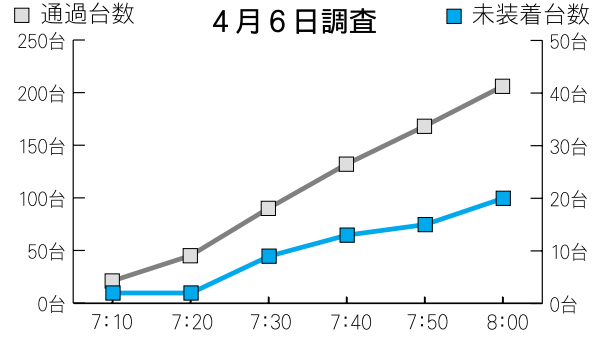
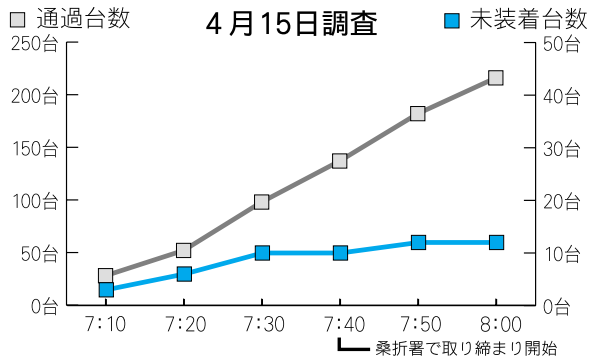


§ 2 シートベルト着用状況調査

4月6日、15日の2回にわたり、シートベルト着用状況調査を行いました。場所は県道五十沢国見線、国見ガス前にて大枝方面より国道4号線へ向けて走行している車両を対象とさせていただきます。

結果は下記のとおりですが、シートベルト装着が道路交通法で義務化されて久しくなりました。もう一度確認してください。

「あなたと、あなたの家族を守るシートベルト、締めていますか？」



§ 3 二輪車・自転車街頭指導

4月12日、藤田駅前において、二輪車自転車利用者に対する街頭指導を行い、交通ルール及びマナーの向上、飲酒運転の撲滅を呼びかけました。

冷たい雨の降る中、各地区交通安全協会・母の会の皆さんが乗降客一人一人に声をかけチラシを配布しました。



町内における交通事故発生状況

- ・物損事故 8件
- ・人身事故 1件

(4月1日～30日)

★問い合わせ

総務課
情報防災グループ
TEL 585-2113
somu@town.kunimi.fukushima.jp

穀雨のころに、伝統の舞い

内谷・春日神社 太々神楽



4月17日、内谷・春日神社で太々神楽の奉納が行われました。太々神楽保存会（佐藤清二会長）の楽人15名が、これまで稽古を積んできた「神招」、「御神楽」、「岩戸開」など11の舞いを奉納しました。

太々神楽は明治15年、三春地方から伝わりましたが、戦後高度成長期とともに里から男たちの姿が消え、楽人補充もままならず、やがて途絶えしました。しかし四半世紀の時を経て、地区の人たちの「復興させよう」という気持ち

が実を結び保存会を結成、昭和57年には復活奉納を果たしました。

現在84歳を筆頭に小、中学生までの楽人部員によって、「舞いと音色」が継承されています。

境内には、氏子や地区の人たちによる茶屋も出され、春風の中舞われる伝統の舞いを見ようと集った人たちをもてなしました。穀雨のころに、豊作を願って舞う神楽。本格的な農繁期を迎えます。

塚野目に新しい「やぐら、太鼓」

コミュニティ助成事業



塚野目振興協議会（大内安次会長）では、盆踊り用のやぐらや太鼓、法被などを新調、このほど事業完了祝賀会を開催しました。

自治宝くじの助成を受けて行われる「コミュニティ助成事業」の対象となったもので、やぐらを始め長胴太鼓、縮太鼓、提灯、半纏など盆踊りやお祭りに欠かせない備品が揃いました。

「地区のみんなで、有効に活用していきたい。」と大内会長。

まちのわだい

923 Town

Topics

僕たちを見守る

あつかし山をきれいにしましょう！

4月28日、大木戸小学校では恒例のあつかしクリーンハイクを行いました。

学校を出発した児童たちは、一路山頂を目指します。山頂でお弁当を食べ、楽しく過ごした後は、それぞれゴミ袋と手袋を取り出し、最大の目的であるゴミ拾いです。

近年阿津賀志山周辺のゴミは少なくなる傾向にあります。が、あつかし山は町のシンボルであると同時に、その懐に抱かれている大木戸小の児童にとっては、毎日の成長を見つめてくれる山です。

「ぼくたち、わたしたちの山をきれいにしましょう」と、吸殻や空き缶、紙くずなど捨てられたゴミを拾い集めました。

山はすっかり新緑の季節。町のシンボル「あつかし山」を、みんなできれいにしましょう。



本当にお疲れ様です。

これからも頑張ってください。



介護慰労金贈呈式が4月27日行われました。重度の介護が必要な方を、自宅でお世話する家族の労をねぎらい、支援するために開催されたもので、佐藤町長から励ましの言葉と慰労金が手渡されました。

また、在宅で介護を受けている方を支援するための「介護見舞金」は、民生児童委員の方々を通じ、340名の方へ贈られました。

4月26日、町献血推進協議会が開催され、これまで献血に温かいご協力をいただいた方々が表彰されました。

表彰者は次のとおりです。（敬称略）
【個人】▽30回以上：村上正幸▽10回以上：三の輪ミトリ、菊地武志、佐久間守吉、吉田勝宜、岡崎長市、桐澤みよ子
【事業所】㈱鬼わさび本舗、㈱名鉄レストラン、国見ライオンズクラブ



あまずっぱいおくりものに

みんなおよろこび



JA伊達みらい（大橋信夫組合長）では管内各幼稚園にイチゴをプレゼント。藤田幼稚園では早速いただいたイチゴで「おやつタイム」！

大きくてあまずっぱいイチゴ、おいしくいただきました。

JA伊達みらいの皆さん、ありがとうございました！



いつも温かいご協力

ありがとうございます。



入選おめでとう

小さな画家の家（石原晃雲代表）で絵を学ぶ子供たちが、全日本こども美術大賞展で多数の入選を果たしました。

【推選】「絵の先生」岡崎つかさ（県北中3年＝写真＝、【特選】佐藤ひなた（森江野小1年）、穂苺華奈（県北中1年）【努力賞】佐藤明巳（森江野小3年）、岡崎はるか（藤田小4年）、大貫秀人（藤田小5年）

4月の
グラビア

桃の花、咲きました

果樹園を霜害から守ろうと設置された防霜ファンの完成を記念し、祝賀会とともに「桃の花まつり」が行われ、義経鍋の振る舞いや太鼓の競演などに多くの人を訪れました。



福祉に役立ててください

福島信用金庫から、福祉に役立ててほしいと、黒沢勇理事長から佐藤町長へ寄付が届けられました。「地域の皆さんに支えられています」と、毎年多額の寄付をいただいています。

長い間、ありがとうございました

民生児童委員として長い間ご尽力され、退職された佐久間巖さん（宮町北）、松浦輝夫さん（川内）に厚生労働大臣からの表彰状が伝達されました。佐久間さんは21年、松浦さんは12年の長きにわたり、社会福祉向上のため活躍されました。

おめでとうございます。そしてありがとうございました。



歯の衛生週間

6月4日から6月10日まで

「じょうぶな歯
いつもごはんがおいしいね」

平均寿命80歳という生涯をより健康な状態で送るために、厚生労働省では“80歳で20本の歯を残そう”という「8020（ハチマルニイマル）運動」を行っています。

歯をなくすということは、食べる楽しみが減るだけでなく、脳への影響や表情の喪失といった障害がでるなど、生活の質の低下につながります。今現在の生活はもちろん、年をとってからも生き生きとした生活を送るためには、早いうちからの歯と口のケアを行うことが大切です。

保健だより

保健福祉課 保健グループ ☎(585)2783
hoken@town.kunjimi.fukushima.jp



いのちを救う 愛の献血にご協力を

6月3日(金)は国見町の献血の日です。

【1号車】

【2号車】

実施場所	受付時間
国見町役場前	9:00~11:15
(株)大岩機器工業所 国見事業所前	12:00~13:00
一心堂薬店前	14:30~17:00

実施場所	受付時間
八巻石材所工業(株) 国見工場前	9:00~11:15
(株)大岩機器工業所 国見事業所前	12:00~13:00
(株)福梁製作所前	14:30~15:30
(株)清水製作所前	16:00~17:00

※成分献血は、検査を含め約1時間かかります。ご協力くださる方は、あらかじめご連絡ください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児 (平成17年3月生まれ) ・9か月児 (平成16年9月生まれ)	7月28日(木)	午後1時30分~午後2時	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	受付時間	会場
国見町在住の乳幼児及びその保護者	7月7日(木)	午前9時30分~午前10時30分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** ポリオ集団予防接種 (平成17年度実施日程について) ***

実施日	対象乳幼児	受付時間	会場
平成17年6月8日(水)	実施日に満3か月から90月未満までの1回もしくは2回未投与の乳幼児	午後1時30分~午後2時	観月台文化センター 大研修室
平成17年6月15日(水)			
平成17年10月5日(水)			
平成17年10月12日(水)			

※注意すること 6週間以上の間隔で2回投与します。(6月・10月各2日間の内、都合の良い日において下さい)
《持参するもの》

ポリオの予防接種予診票を記入し、母子健康手帳と一緒に持ちください。

インフォメーション

お知らせ

しあわせ

金婚夫婦表彰

福島県老人クラブ連合会と福島民報社では、今年中に金婚式を迎えるご夫婦を表彰します。

▼該当者：昭和30年に結婚した夫婦及びそれ以前に結婚され届け出していないため表彰を受けられていない夫婦

▼受付期間：6月30日まで
▼申込方法：各単位老人クラブ又は社会福祉協議会へ申し込んでください。

◆問い合わせ 国見町社会福祉協議会
☎585-3403

自動車税の納期限は5月31日(火)です。
平成17年度の自動車税の納税通知書を5月10日頃にお送りしています。最寄の金融機関（銀行・信用金庫・JA・郵便局）で納期限までに納税されるようお願いいたします。

なお、次のとおり臨時納税窓口を開設しますので、こちらでも納めることができます。

▼県北地方振興局県税部納税窓口▽日時：5月28日(土)、29日(日) 9時～16時▽場所：県庁東分庁舎2階 県北地方振興局県税部

なお、自動車税を納めたときの領収証書には自動車の継続検査用(車検用)の納税証明書がついていますので、車検証と一緒に大切に保管してください。

自動車を譲り渡したり、使用しなくなったり、住所を移転したときは、お早めに運輸支局で登録手続を済ませましょう。なお、お手数でも転居された場合には、その旨を当県税部までご連絡下さい。

◆問い合わせ 県北地方振興局県税部
☎521-7639

水道管漏水発見のためのお願い

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施していますが、すべての漏水を発見するには至っておりません。

今年度においても、引き続き貴重な水を無駄にしないため漏水調査を実施し、漏水の発見・解消に努めていきますが、町民の皆様のご協力も不可欠です。

もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど、漏水の疑いのある場所を発見されましたら、役場上下水道課水道グループまでご連絡くださるようお願いいたします。

◆連絡先 上下水道課水道グループ
☎585-2997

6月1日～10日

「電波利用保護旬間」です

目に見えなくても、不法電波は私たちの暮らしや社会の迷惑です。よりよい電波環境が豊かな情報社会を支えます。

電波はみんなのものだから、ルールを守って正しく使いたしましょう。

電波の混信・妨害についての問い合わせは、総務省東北総合通信局へ。

TEL 022-221-0641
<http://www.ttbgo.jp/>

児童手当の現況届お忘れなく!!

※児童手当はどんな制度？

生まれた日から9歳になって最初の3月31日までの間にある児童を養育している親に対して、月額で第1・2子 5,000円、第3子以降 10,000円を支給しています。

ただし、前年の所得(1月から5月分児童手当については前々年所得)が一定額以上又は手当の申請をされていない方は支給されません。

※現況届について

児童手当受給者は、毎年6月中に現況届の提出が必要です。この届出は、手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのもので、届出がないと、6月以降の支払いが停止されますので忘れずに提出をお願いします。

なお、既受給者には通知を差し上げますので期限までに提出してください。

問い合わせ 保健福祉課福祉グループ ☎(585) 2793
E-mail : hoken@town.kunimi.fukushima.jp

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585) 2676 FAX(585) 2707
 e-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp

くにみ女性教室 「開講式」

五月十一日、開講式が行われ、四十四名の教室生でスタートしました。



今年度は、全体学習十三回と趣味のグループ学習の「スポーツ民踊」「実用的な書道」「着付け」「3B体操」の学習を通じ、「積極的な参加」と「教室生同士の親睦」に重点を置きながら教室生を主体に進めていきます。

式後の懇談会では、「よりよい教室にするために」と題して教室生同士で話し合いの機会を持ち、活発で建設的な意見が交わされました。そのなかで出された教室生からのメッセージを紹介します。

「間違いなくいつしか自分達にも老後が訪れます。

行事のお知らせ

《5月》.....

- 17日(火) 子育て教室 (開講式・人形劇)
- 18日(水) 子ども移動図書館 (大木戸小)
- 19日(木) 子ども移動図書館 (森江野小)
- 24日(火) 阿津賀志学級 (美容教室)
子ども移動図書館 (藤田小2)
- 25日(水) くにみ女性教室 (料理教室)
- 26日(木) 子ども移動図書館 (藤田小1、3)
ブックスタート
- 27日(金) 阿津賀志学級 (春の研修旅行)
- 28日(土) 少年仲間づくり教室 (開講式)
- 29日(日) 子育て教室
「ファミリー活動 (さつま芋植え)」

《6月》.....

- 1日(水) 阿津賀志学級 (和紙工芸)
くにみ女性教室 (自彊術)
- 3日(金) 阿津賀志学級 (奉仕作業)
成人学級 (春の研修旅行)
- 6日(月) 休館日
- 7日(火) 子ども移動図書館 (大枝小)
- 8日(水) 阿津賀志学級 (和紙工芸)
子ども移動図書館 (藤田小3)
- 10日(金) 子育て教室 (端午の節句の会をしよう)
- 13日(月) 阿津賀志学級 (カラオケ教室)
子ども移動図書館 (藤田小2)
- 14日(火) 子ども移動図書館 (小坂小)
- 15日(水) 阿津賀志学級 (和紙工芸)
子ども移動図書館 (大木戸小)
- 16日(木) 子ども移動図書館 (森江野小)
- 17日(金) 阿津賀志学級 (草花を育てよう)
- 20日(月) 子育て教室 (みんなお友だちになろう)
- 21日(火) 阿津賀志学級 (書道)
- 22日(水) 阿津賀志学級 (和紙工芸)
- 23日(木) 子ども移動図書館 (藤田小1)
- 24日(金) 三学級合同 (スポーツ民踊)
- 25日(土) 少年仲間づくり教室 (パソコンで遊ぼう)
- 29日(水) 阿津賀志学級 (和紙工芸)
- 30日(木) ブックスタート

成人学級 「開講式」

その時により楽しく過ごせるように女性教室などで知り合えたお友達とたくさん交流の機会を作り、心のゆるめる友達の中で年を重ねていけたら幸せだと思います。そういう希望を持って参加したらとても素晴らしい教室だと思えますのでみなさん頑張って楽しみましょう。」

今年の成人学級生は五十八名の申し込みがあり、五月十三日に開講式が行われました。開講式には四十六名が参加して、堀江教育長

から生涯学習の意義や重要性についての話と、学級生がこれから主体的に学習して欲しいというあいさつをいただきました。

担当から今年の年間計画が話されました。新たにボランティア活動が計画され、公園内のゴミ拾い清掃活動等を計画しています。

開講式後に第一回学習会「人間関係と男女共同参画社会」についてふくしま自治研修センター名誉教授鈴木常夫氏から講演がありました。良い人間関係を保つには共感を呼ぶコミュニケーションが必要であり、共感を呼ぶためには相手の立場に立って、相手の考え



や気持ちを理解することであると感じておりました。

最後に学級懇談が行われ、学級役員が選出されました。

- 学級委員長 矢部安男
- 副委員長 新村国夫
- 会計 秦 仲子

「こどもたち みんな おいで！」

おはなし、紙芝居、折り紙や手遊びなどで
楽しくすごしませんか。

- いつ 5月28日、6月18日、7月16日、9月17日
全土曜日 午前9時半～午前11時
 - どこで 観月台文化センター
 - お相手 国見民話の会 会員
- 申し込みは、必要ありません。みんな遊びにきてね。
- 問い合わせ ☎585-2676(内池)

《観月台文化センターホール情報》

平成17年度少年劇場（演劇教室）

「ももと時間どろぼう」

劇団仲間 公演

と き：平成17年6月4日(土)
午前10時30分～



入場
無料

県民カレッジ 夢まなびとオリオン講座 受講生募集!!

歴史探訪「義経と東北地方」

～義経の生きた時代の東北地方の様子を知ろう～

- 参加対象：東北地域にお住まいの方
- 応募方法：5月25日(水)までに国見町観月台文化センターにある所定の申込書に記入の上、申し込み下さい。
なお電話・メールでの申し込みも受け付けます。
- ※1講座のみ受講でも構いません。
- 主催：福島県教育委員会
- 申込み・問い合わせ：国見町観月台文化センター
☎585-2676

第1回 6月4日(土) 13:30～15:30	福島市民会館 第2ホール	講演 「義経と東北地方」 講師 ややまひろし氏 (日本漫画家協会東北支部長)
第2回 6月18日(土) 13:30～15:30	福島市飯坂町 医王寺	現地研修「義経と佐藤兄弟」 講師 安齋昭三氏 (福島市社会教育委員)
第3回 7月2日(土) 13:30～15:30	国見町観月台文 化センター 義経の腰掛松 阿津賀志山防壘	現地研修 「義経の腰掛松と阿津賀志山防壘」 講師 菊池利雄氏 (前福島県文化財保護指導員)

町民教室

韓国語を学んで
韓流ブームを楽しみましょう!!

「韓国語入門講座」参加者募集

韓国語の読み方の基礎から簡単な日常会話を中心に学びます。

●実施日と主な内容

- 第1回 6月27日(月) 基本文字と発音
- 第2回 6月28日(火) あいさつの練習
- 第3回 6月29日(水) 韓国語の基本構造と決まり文句

●講師 鄭 玄実(ちよん・ひょんしる)先生(福島市)
福島韓国語・韓国文化ネットワーク代表

●経費 700円(テキスト代など)

●募集定員 町内在住、在勤者 定員30名

●申し込み方法 6月10日(金)まで生涯学習課に申し込みください。電話・メールでの申し込みもできます。☎585-2676

スポーツ

町民ハイキング

～義経の史跡をたずねて～

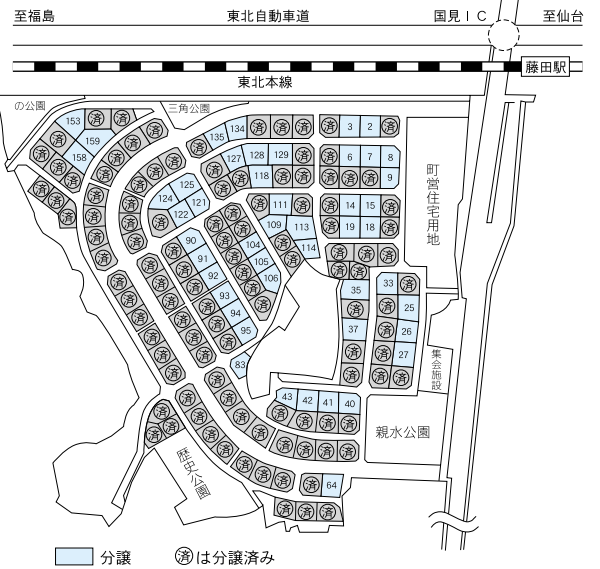
- 日時 6月26日(日曜日) 午前8時30分
- 観月台文化センター集合・出発
- 場所 国見町・福島市(飯坂町)
- 案内人 国見町郷土史研究会員
- 対象 国見町在住又は在勤の方
- 定員 30人
- 参加料 500円(入館料等)
- 申込み 6月1日(水)から10日(金)まで、生涯学習課へ。
- (電話・メールでの申込み可。申込多数の場合は抽選)



リトミック教室

～親子で音楽に合わせて楽しく体を動かそう～

- 日時 6月18日、7月2日、16日(土曜日)
 - 第一部 午前9時～
 - 第二部 午前10時～
 - 場所 観月台文化センター 大研修室
 - 内容 リトミックの実践
- ※リトミックとは、音楽に合わせて体を動かすことによる、乳幼児の身体・感覚・知的能力の育成
- 講師 菊地 千鶴先生(リトミック研究センター)
 - 対象 第一部 乳幼児(1歳～2歳)
 - 第二部 幼児(3歳～5歳)
- ※国見町在住または、親が在勤
- 定員 各20人
 - 申込み 6月3日(金)まで生涯学習課へ(電話・メールでの申込み可)



国見ニュータウン

着実なる前進 安心確實の分譲地

平成11年度に162区画の分譲開始以来、毎年着実に販売を進め、既に114区画を分譲、残り48区画となりました。厳しい経済状況のもと、緩やかながら着実なる前進が図られているのは、国見ニュータウンの恵まれた環境と安心によるものと考えられます。既に84世帯260人を超える方々が移住され、半数以上が国見に移り住まれた方で、定住化構想も前進しております。「国見町が国土交通省の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安」このことを大切に、既に入居されている方をはじめ多くの皆様に信頼・支援されるよう努めてまいります。

48区画分譲中

国見町企画財政課

kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

☎585-2927

支払条件大幅緩和

- 契約時に1割、残りは3年以内の分割納入が可能に
- 借り入れによる一括支払の場合は3年間の利子補給制度新設
(1千万円を限度に、2%について3年間利子補給)

- POINT 1 上・下水道完備
- POINT 2 お求めやすい坪10.2万円から
- POINT 3 74坪~139坪のゆとりの立地
- POINT 4 段差のない車道と歩道
- POINT 5 憩いの緑地公園4カ所
- POINT 6 恵まれた立地条件 国見IC藤田駅まで数分

現在48区画があり、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さん等のためにも購入いただけます。この機会に是非現地をご覧ください。
詳細は下記へお問い合わせください。現地案内も随時行っておりますので、お気軽に連絡ください。

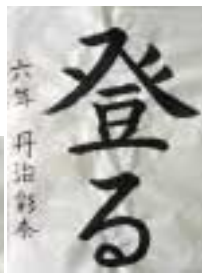
編集発行

国見町

〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田二の1
TEL 024-585-1211
FAX 024-585-1211
E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp
URL www.town.kunimi.fukushima.jp/



6年 佐藤 萌



6年 丹治 彩奈



色と形の絵の具あそび
3年 佐藤 雅思



3年 舟山 朋稀

藤田小学校

小さな天才たち